



2010(平成22)年6月3日

一般社団法人 インターネット広告推進協議会 (JIAA)
10周年記念懸賞論文
～ 受賞作品発表 ～

JIAAは、設立10周年を記念して『10年後のメディア環境がどうなるのか ～デジタルテクノロジーが与えるインパクト～』をテーマに懸賞論文募集を行い、2010年4月20日に開催した審査会において受賞作品を決定しました。

メディア、広告、マーケティングに携わる JIAA 会員が、日々インターネットの最先端のサービスに向き合う中で、将来のビジネスを大胆かつ細心に考察したもので、応募された91編の中から、厳正な審査を経て、「最優秀賞」1編、「優秀賞」5編、「入賞」4編を選定しました。受賞作品および受賞者の詳細は、裏面をご参照ください。

なお、受賞作品は、論文集に収録するほか、JIAA Web サイト (<http://www.jiaa.org>) に掲載し発表いたします。
(2010年7月発表予定)

【最優秀賞 作品概要】

●論文タイトル

『2020年 亀谷星楽 14歳 中学生日記から垣間見える

新メディア環境とそのビジネスモデルに関する一考察』

●執筆者

亀谷 政晃 氏

(株式会社博報堂 エンゲージメントビジネスユニット エンゲージメントクリエイティブ局 クリエイティブ二部 制作ディレクター)

●要旨

2020年デジタルテクノロジーが与えるインパクトは、どのようなことかを、より具体的に考察するために、次のような設定を考えた。2020年に14歳になる娘の中学生日記というフレームを設けた。その理由として、2020年のデジタルテクノロジーを、抽象的に語るのではなく、生活者が実際に日々の生活の中で、生活に浸透しているものとして描き、考察していくためである。

2020年に14歳の娘が、こんなデジタルテクノロジーによるデジタルメディアや、デジタルデバイスに触れていることを、ストーリー性をつけて推測する。そこでの新しいメディア環境や、新しいビジネスモデルによる広告業界の可能性を紐解いていく。

「10年後の日本は、国として、国内的にも、海外的にも、成立しているのだろうか。」

「10年後の広告ビジネスは、果たして、うまく生き延びられているのだろうか。」

「10年後の自分は、思春期を迎えている娘と、どんな関係が築けているのだろうか。」

先行きに、多少の不安をかかえる2010年に、本稿を考察することによって、少しでも、2020年への明るい材料となる期待を生むことを目的とする。

2020年へ、日本国民として、広告業界の一員として、子供をもつ親として、ゴール設定をし、そこに向かうための10年とするべく、本稿にしたいと考える。



JIAA 10周年記念懸賞論文
受賞作品および受賞者一覧

(計 10 編)

最優秀賞	『2020年 亀谷星楽 14歳 中学生日記から垣間見える 新メディア環境とそのビジネスモデルに関する一考察』 亀谷 政晃 氏 株式会社 博報堂 エンゲージメントビジネスユニット エンゲージメントクリエイティブ局 クリエイティブ二部 制作ディレクター
優秀賞	『2020年の新聞～その形態と社会的価値～』 今田 純 氏 株式会社 日経 BP 広告マーケティング調査部 次長
優秀賞	『2020年、広告会社が「メディアジャンプ」するために。』 小林 パウロ 篤史 氏 株式会社 博報堂DYメディアパートナーズ iメディア局 業務推進部 メディアプロデューススーパーバイザー
優秀賞	『人工知能へと収斂するこれから10年のメディアと広告業界の変化』 曾 伯文 氏 株式会社 電通 プロジェクト・プロデュース局 上海万博プロジェクト室
優秀賞	『The Internet から The Platform へ - 広告会社の新ビジネスモデル -』 原田 俊 氏 デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社 eビジネス本部 テクノロジー戦略部
優秀賞	『通信革命がつむぐ新しい関係 ヒトとヒト、モノとモノ』 藤本 和紀 氏 株式会社 博報堂DYメディアパートナーズ 関西支社 メディアソリューション局 スーパーバイザー
入賞	『開発途上国に未来をもたらすデジタルテクノロジー』 菅沼 道彦 氏 デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社 eビジネス本部テクノロジー戦略部 兼 テクノロジー営業部 スーパーバイザー 宮川 大佑 氏 デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社 eビジネス本部テクノロジー営業部 スーパーバイザー
入賞	『2020年のメディア・ランドスケープ』 平間 和宏 氏 株式会社 電通 デジタル・ビジネス局キャンペーン・プロデュース部 チーフ・プロデューサー
入賞	『コンテンツ視点で考察&妄想する10年後のビジネスモデル』 長岡 広晃 氏 株式会社 博報堂DYインターソリューションズ メディア・コンテンツ事業グループ GM
入賞	『クラウドネイティブが次代を築く日』 寺本 伸司 氏 株式会社 エヌケービー クロスメディア営業部